

日能研労働組合ファックスニュース

一人はみんなのため、みんなは一人のために

<2009/07/01>

■発行■日能研労働組合
〒650-0025 神戸市中央区相生町 4-4-6
TEL・FAX (078) 371-2991
<http://www.nichinouken-union.com/>
email: info@nichinouken-union.com

6月27日団交報告

給与・賞与に直結しているにもかかわらず、「評価表」が配付されなかったり、評価面談が実施されないことに、職員間で怒りが高まっていました。これについて、追及しました。

○3年分の「評価表」は今週中に各人に配付されます○

3年分の評価表に関して、五條部長は「既に出力は終了しており、現在、整理しているので、来週（つまり今週）には各人に配付する」と発言がありました。（五條部長、守ってくださいね！）

○「評価表」はどこにいったのか？○

評価面談が実施されず、配付もされずじまいになっている「評価表」はいったいどこに消えたのでしょうか。仮に、生徒の成績表が配られなかったとしたら、会社はどのような対応をとるでしょうか。個人情報という意味では、どちらもきちんと管理をしなければならないのではないのでしょうか。これは会社の労働者軽視の一つの現れです。前回の団交の継続事項であったにもかかわらず、会社側は「再発防止策」を示せず、組合側から賞与明細を配付する時点で確定しているのだから、明細に同封してはどうかと申し入れました。

○評価表の配付および面談実施の有無について調査を約束する○

私たちの責任追及の中、五條部長は新人事制度導入以降についての評価表の配付および面談実施の有無について、個々人に調査をすることを約束しました。

○有給休暇取得率の調査について申し入れました○

組合のアンケートの回収は60件を超えました。夏期中に、項目ごとに明らかにする予定です。そのアンケートの中の6番目の項目に「有給休暇はとりやすいですか。」とありましたが、50%の人が「いいえ」と答え、理由の欄には複数「上長による」との意見があり、各上長ごとと部署ごとに調査結果を明らかにしてもらうよう求めました。

○KNS研修所および居宅は2億1千万円○

夙川の代表の居宅（正式には、KNS研修所および居宅）はH.13年3月に日能研が2億500万円で購入し、H.13年8月にKNSに2億1000万円で転売したことが明らかになりました。これは土地の価格で、家屋は入っていません。このような複雑な取引をした経緯をたずねたところ、西井部長は「物件はすぐに押さえたために、信用力がある日能研が動いたのではないのでしょうか」とのことでした。本当の事情はご存じなかったので、また明らかにしてくれます。

夏季賞与で1700万円のカットがなされているのに、何とも納得のいかない金額であり、しかも居宅部分も含めると3億近い金額はすでに、KNSが完済していることも明らかになっています。また、ネットでの求人広告によると、2007年度賞与実績が載っており、日能研5か月、KNS5.5か月となっています。私たちが生み出した利益がKNSに流されているのではないのでしょうか？（KNS社長へ、だからって、KNS社員の賞与を減らせと主張しているではありませんよ。念のため。）